

平成28年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)

(氏名) 丸山 雅史

(氏名) 羽生 達夫



上場会社名 As-meエステール株式会社

URL http://www.as-estelle.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長

問合せ先責任者(役職名)取締役

平成27年8月11日 四半期報告書提出予定日

配当支払開始予定日

コード番号 7872

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

平成27年8月10日

上場取引所

TEL 03-5777-5120

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(1) 連結経営成績(累計)						(%表示は、対前年同]四半期増減率)
	売上高	<u> </u>	営業和	山益	経常和	川益	親会社株主に 半期純	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	7,779	3.6	△194	_	△200	<u> </u>	△291	_
27年3月期第1四半期	7,507	7.7	△300	_	△328	_	△376	

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 △286百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △343百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	△26.10	-
27年3月期第1四半期	△33.78	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産		
	百万円	百万円	%	円 銭		
28年3月期第1四半期	32,993	12,657	38.4	1,134.61		
27年3月期	33,454	13,245	39.6	1,187.32		

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 12,657百万円 27年3月期 13,245百万円

2 配当の状況

2. 陷当仍认况							
		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円銭	円 銭	円銭		
27年3月期	_	0.00	<u>—</u>	27.00	27.00		
28年3月期	_						
28年3月期(予想)		0.00		24.00	24.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成27年3月期の期末配当は、当社株式の東京証券取引所市場第一部銘柄指定の記念配当3円00銭を含んでおります。

3. 平成28年 3月期の連結業績予想(平成27年 4月 1日~平成28年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高	高	営業和	引益	経常和	引益	親会社株主(当期純	に帰属する 利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	16,600	3.9	440	836.2	390	_	45	_	4.03
通期	34,370	1.8	1,585	52.8	1,495	41.2	730	1.1	65.43

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	11,459,223 株 27	7年3月期	11,459,223 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	303,083 株 27	7年3月期	303,083 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	11,156,140 株 27	7年3月期1Q	11,156,140 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法 に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想数値及び将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、その達成を当社として約束するものではありません。実際の業績等は、経営環境の変化等により、本資料の予想数値または将来に関する記述と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1.	. 当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	2
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	2
	(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
	(2) 会計方針の変更	2
3.	四半期連結財務諸表	4
	(1) 四半期連結貸借対照表	4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
	四半期連結損益計算書	
	第1四半期連結累計期間	6
	四半期連結包括利益計算書	
	第1四半期連結累計期間	7
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
	(継続企業の前提に関する注記)	8
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績と雇用・所得環境には引き続き改善がみられましたが、個人消費では、消費税増税の影響が一巡したことを加味すると回復の足取りは力強さを欠くものとなりました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は、消費税増税後の反動減の影響が一巡したことなどにより、77億79百万円(前年同期比3.6%増)となりました。営業損益は、売上総利益率に改善があった一方で人件費、販売促進費など販売費の増加があり1億94百万円の損失(前年同期は3億円の損失)となり、経常損益は2億円の損失(前年同期は3億28百万円の損失)となりました。親会社株主に帰属する四半期純損益は、2億91百万円の損失(前年同期は3億76百万円の損失)となりました。

かお	、当四半期における当社グループの主な	店舗展開け以下のとおりです。

セグメント	宝	饰 品	眼 鏡
会 社 名	As-meエステール㈱	㈱BLOOM	キンバレー㈱
前期末店舗数	374	131	46
新 規 出 店	5	1	3
閉店	$\triangle 4$	△9	Δ1
当四半期末店舗数	375	123	48

⁽注) ㈱BLOOMの店舗数には、消化仕入契約に基づく百貨店等への出店を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末の334億54百万円より4億60百万円減少し、329億93 百万円となりました。主な増減は、たな卸資産の増加3億10百万円及び店舗の新規出店と改装などに伴う有形固定 資産の増加1億43百万円と、現金及び預金の減少5億81百万円及び受取手形及び売掛金の減少3億19百万円などで あります。

負債合計は、前連結会計年度末の202億8百万円より1億27百万円増加し、203億35百万円となりました。主な増減は、未払賞与などの流動負債のその他の増加5億4百万円及び支払手形及び買掛金の増加1億26百万円と、法人税等の支払による未払法人税等の減少3億8百万円及び賞与引当金の減少1億83百万円などであります。

純資産合計は、前連結会計年度末の132億45百万円より5億88百万円減少し、126億57百万円となりました。主な 増減は、剰余金の配当3億1百万円と親会社株主に帰属する四半期純損失2億91百万円による利益剰余金の減少5 億92百万円などであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月15日に公表いたしました連結業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は損失に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(2) 会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

As-meエステール株式会社 (7872) 平成28年3月期 第1四半期決算短信

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6, 267	5, 685
受取手形及び売掛金	2, 550	2, 230
商品及び製品	10, 874	11, 140
仕掛品	1,704	1, 674
原材料及び貯蔵品	2, 333	2, 408
その他	411	460
貸倒引当金	$\triangle 1$	$\triangle 0$
流動資産合計	24, 141	23, 599
固定資産		
有形固定資産	2, 257	2, 400
無形固定資産	313	297
投資その他の資産		
敷金及び保証金	4, 231	4, 200
その他	2, 510	2, 496
貸倒引当金	$\triangle 1$	$\triangle 1$
投資その他の資産合計	6, 741	6, 695
固定資産合計	9, 312	9, 394
資産合計	33, 454	32, 993
負債の部		·
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,774	4, 900
1年内返済予定の長期借入金	3, 961	3, 867
未払法人税等	380	71
賞与引当金	379	196
その他	1,908	2, 413
流動負債合計	11, 405	11, 450
固定負債		
長期借入金	6, 463	6, 531
役員退職慰労引当金	511	517
関係会社事業損失引当金	2	2
退職給付に係る負債	1,711	1,715
資産除去債務	73	80
その他	39	37
固定負債合計	8, 803	8, 884
負債合計	20, 208	20, 335
/ DY H FI	20,200	20,000

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 571	1,571
資本剰余金	3, 384	3, 384
利益剰余金	8, 424	7, 832
自己株式	△146	△146
株主資本合計	13, 233	12, 641
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55	66
為替換算調整勘定	△30	△37
退職給付に係る調整累計額	△13	△12
その他の包括利益累計額合計	12	16
純資産合計	13, 245	12,657
負債純資産合計	33, 454	32, 993

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

		(十四・口/4/1/
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
売上高	7, 507	7, 779
売上原価	2, 988	2, 971
売上総利益	4, 519	4, 808
販売費及び一般管理費	4, 820	5, 003
営業損失(△)	△300	△194
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	24	5
受取手数料	7	9
為替差益	_	9
その他	6	3
営業外収益合計	37	28
営業外費用		
支払利息	42	30
為替差損	18	_
その他	4	4
営業外費用合計	65	34
経常損失 (△)	△328	△200
特別利益		
投資有価証券売却益	<u> </u>	4
特別利益合計		4
特別損失		
固定資産除売却損	14	31
減損損失	47	65
特別損失合計	62	96
税金等調整前四半期純損失 (△)	△390	△292
法人税等	△13	△1
四半期純損失(△)	△376	△291
親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	△376	△291

(四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純損失(△)	△376	△291
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	48	10
為替換算調整勘定	△14	$\triangle 6$
退職給付に係る調整額		0
その他の包括利益合計	33	4
四半期包括利益	△343	△286
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△343	△286
非支配株主に係る四半期包括利益	_	_

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。